

| | |
|------------------------|--|
| 授業科目名 | 数学教育史 |
| 科目番号 | CB23151 |
| 単位数 | 2.0 単位 |
| 標準履修年次 | 2 年次 |
| 時間割 | 春C月3, 4, 火3, 4 |
| 担当教員 | 蒔苗 直道 |
| 授業概要 | 数学教育の発展や歴史的展開を概観する。日本の数学教育および海外の動向について、英文講読や調査等、適宜、受講者による課題発表を含める。 |
| 備考 | 西暦奇数年度開講。 その他の実施形態 対面とオンライン（オンデマンド型）の併用 |
| 授業方法 | 講義 |
| 学位プログラム・コンピテンスとの関係 | 「2. 教育学の基礎的体系的知識」「3. 教育学における総合的思考力」 |
| 授業の到達目標（学修成果） | 数学教育の歴史を理解し、現在の数学教育の目標、指導内容、指導法が、どのように考えられてきたかを知ることがを目的とする。 |
| 授業計画 | 第1回 オリエンテーション 第2回 学期期の数学教育 第3回 直観主義, 数え主義 第4回 菊池大麓の幾何教育観 第5回 形式陶冶と実質陶冶 第6回 第1期国定教科書 第7回 数学教育改良運動 第8回 改良運動の受容 第9回 生活算術 第10回 国定教科書の改訂 第11回 形式陶冶論争 第12回 数学教育再構成運動 第13回 単元学習 第14回 経験主義と系統主義 第15回 学力論争(1) 第16回 数学教育現代化運動 第17回 数学的な考え方と基礎・基本 第18回 問題解決 第19回 新しい学力観と評価史 第20回 学力論争(2) 第21回 期末試験 (授業での、各自の課題発表を含む) |
| 成績評価方法 | 授業での取り組みや課題, レポート提出を考慮した上で, 期末試験によって評価する。 |
| 学修時間の割り当て及び授業外における学修方法 | |
| 教材・参考文献・配付資料等 | 1. 新教職課程シリーズ・教科教育編 『算数・数学科教育』(一藝社) 2. Mathematics and its Teaching in the Asia-Pacific Region, World Scientific Publishing Company, 2018 |
| オフィスアワー等（連 | 人間系学系棟A441・makinae at human.tsukuba.ac.jp・火曜 11:30-12:15(要アポイント |

| | |
|------------------------------------|----------|
| 絡先含む) | メント) |
| その他 (受講生にのぞむことや受講上の注意点等) | 西暦奇数年度開講 |
| 他の授業科目との関連 | |
| ティーチングフェロー (TF) ・ティーチングアシスタント (TA) | |
| キーワード | 数学教育史 |